



伯耆国名の由来と八岐大蛇（ヤマタノオロチ）神話

今月は、「伯耆の国」の由来について、『日本刀の誕生と伯耆安綱に関する考察』八尾正己 著（郁朋社）から引用して紹介します。

1843年に成立した『諸国名義考』によると、伯耆国の国号について、以下のように伝えています。

「或る書にかかる風土記には、手摩乳（てなづち）、足摩乳（あしなづち）が娘、稲田姫、八岐大蛇の吞まむとする故に、山中に逃げ入りき。時に、母遅く来ければ、姫、『母来ませ、母来ませ』と言いき。故、『母来の国』と号する。後に『白亀』、さらに改めて『波波伎』、そして『伯耆の国』と為す。云々」

すなわち、稲田姫が八岐大蛇に吞まれようとする危機に、母の到来を呼んだことから「母来国」と称し、それが転じて「伯耆国」となったとしています。

また、「伯」と「耆」の二文字で表記するようになったのは、713年に出された「国名好字令」により、諸国の国・郡・郷名を、縁起の良い漢字二文字で表記するよう定めた命令によるものとされています。

「伯耆の国」の語義は、「母来の国」ではなく、異説もあるようですが、八岐大蛇（ヤマタノオロチ）神話と結びついていると思われます。この異説については、後日の機会に紹介します。伯耆の国の伯耆町民として、もう少し詳しく知っておきたいと思います。



橘 碧（女）
保護者／明誉・七海
住所／荘

野口 珠海（女）
保護者／拓人・葵
住所／大殿【殿河内】

妹尾 樹来（女）
保護者／和樹・早穂里
住所／吉定【吉定】

お誕生おめでとう

戸籍の窓

※9月届出分（敬称略）
※掲載は希望者のみです。

岡本 蓉子（90歳）
住所／番原【番原】
小西 護郎（97歳）
住所／丸山【丸山】
小村 美喜子（93歳）
住所／坂長【坂長】
松本 俊作（73歳）
住所／谷川【谷川】
車 睦宏（79歳）
住所／福岡【福岡中央】

おくやみ申し上げます

第13回 家庭の日川柳

毎月第3日曜日は「家庭の日」です。
家族団らんや家族そろっての行事などを通して、
子どもたちを心豊かに育てましょう。
※学年表記は令和7年度のもの

家帰り「ただいま」「おかえり」幸せだ

岸本小学校5年 野上七々翔

試合の日 心あたたまる 家族の応援

溝口小学校6年 内田 結人

どこにいる 可愛い笑顔 発表会

一般 岡田 剛

人権啓発標語

※学年表記は令和7年度のもの

思い知る 親しき仲にも 礼儀あり

溝口中学校3年 杉原奈月美

見てるだけ それで差別は なくならない

溝口中学校3年 山根 千明

「おいお前」私の名前は お前じゃない

畑池 高野 喜子

人口のうごき

人口 10,000人（-21人）
男 4,802人（-9人）
女 5,198人（-12人）
世帯3,922世帯（-3世帯）

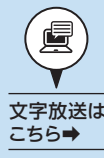
※住民基本台帳に基づく人口
（令和8年10月1日現在）

人口動態

転入 20人
転出 32人
出生 5人
死亡 14人



ホームページ上にて、文字放送や防災無線の
放送内容を確認することができます。



文字放送は
こちら➡



防災無線は
こちら➡

